

田川市長を囲んで 新春対談

田川熊雄市長が登壇してちょうど二カ月。市民のみなさんから企画広報課にいろいろのご意見が寄せられています。その中に、田川市長の「市政に取り組み構えを具体的に聞きたい」という要望がたくさんありました。

本号では、四人の市民の代表の方に登場を願い、市長を囲んで、あすの宇治、についていろいろ話していただきます。

(文責・広報係)

楽しみだった 初めがた祭り

市長 みなさんおめでとうございます。今日は四人の市民代表が市長の、市長を囲んで、あすの宇治、についていろいろ話していただきます。

市長 さあ、宇治市が、あすの宇治、についていろいろ話していただきます。

市政の長期計画策定が急務 市民の叡智でみんなのものに

市長 さあ、宇治市が、あすの宇治、についていろいろ話していただきます。

自治体の主人公 みなさんとともに

京都府知事 桃川 虎三

私は、自治体の主人公。みなさんとともに、自治体の発展のために努力してまいります。

自治体の発展のために、みなさんとともに努力してまいります。



自治体の発展のために、みなさんとともに努力してまいります。

自治体の発展のために、みなさんとともに努力してまいります。

市街化区域と調整区域 宇治市の意見まとまる

宇治市は、市街化区域と調整区域の意見をまとめるため、市民の意見を聴き取りました。

市街化区域と調整区域の意見をまとめるため、市民の意見を聴き取りました。

自治功労者に新庄・坂田さん

自治功労者に新庄さんと坂田さんを表彰しました。

自治功労者に新庄さんと坂田さんを表彰しました。

**今月の
お楽しみ**

一月二十八日(木)
伊勢田公民館・開公民館

一月二十九日(金)
木橋公民館・東宇治消防出張所

一月三十日(土)
川東公民館・神明公民館

相談案内

心配(と相談) (毎月火曜日)
一月 十日 西川 益造 三角 久枝
一月 十九日 長沢 元一 松本 順造
一月 二十八日 藤波 元一 松本 順造
二月 七日 金井 一郎 平岡 舞一

人権相談 (毎月第一水曜日)
二月 四日 中西 かね 大井 貴子

家庭問題相談 (毎月第二水曜日)
二月 十日 家庭裁判所

法律相談 (毎月第三水曜日)
一月 十四日 芥原 兼二 西山 豊代治
一月 二十八日 中井 元一 井藤 士 田島 のお

行政相談 (毎月第三水曜日)
一月 二十一日 松本 登

家庭児童相談 (毎月金曜日)
(時間)午前十時から午後四時まで

市民相談 (毎月土曜日)
この日の性格や心身の発達などでお困りの方は、お気軽にご相談ください。相談員は西村常雄、井上摩耶子の両氏です。

成人式へのご案内

昭和四十六年度の成人式を迎えられる皆さん、成人おめでとうございます。この日、お集まりいただき、成人式を行います。

本年度は、該当者に案内状を送付いたしました。まだ届いていない方は、宇治市教育委員会成人式実行委員会事務局(電話)三三二四番・内線三三二六番までご連絡ください。

日時 一月十五日 午前十時
場所 宇治市民会館
(宇治駅前西詰下流約一〇〇メートル)



宇治市奨学生を募集

昭和四十六年度の奨学生募集... 宇治市奨学生を募集

特別金の支給

昭和四十五年十月一日... 特別金の支給

乳児健康相談

乳児健康相談... 乳児健康相談

募集人員と金額... 募集人員と金額

資格... 資格

募集期間... 募集期間

奨学金の給付... 奨学金の給付

その他... その他

後二時... 後二時

三種混合の予防接種... 三種混合の予防接種

保健所だより... 保健所だより

水道公認業者の指定取消... 水道公認業者の指定取消

防火シリース... 防火シリース

雑草火災... 雑草火災

火事・救急は119番... 火事・救急は119番

し尿くみとり日程表... し尿くみとり日程表

池田清掃... 池田清掃

協栄清掃... 協栄清掃

古川清掃... 古川清掃

堂坂清掃小型... 堂坂清掃小型

堂坂清掃... 堂坂清掃

木下清掃... 木下清掃

1/19 2/9... 1/19 2/9

20 10... 20 10

Table with columns for date, area, and cleaning status. Includes sections for '予防接種の実施日時と場所' and '保健所だより'.

し尿くみとり日程表... し尿くみとり日程表

Main table for 'し尿くみとり日程表' with columns for date, area, and cleaning status.

新年度より日程厳守を強く推し進めていきますので... 新年度より日程厳守を強く推し進めていきますので

1・2月の灯台日記... 1・2月の灯台日記

財政公表 人口急増で苦しい台所

市の財政状況につきましては、毎年2回市民のみなさんにお知らせすることになっています。
 今回、お知らせしますのは、昭和45年4月1日から9月30日まで(昭和45年度上半期)の実情と、昭和44年度の決算(見込み)の状況です。
 市の財政はどのように運営されているか、また市税はどのように使われているかをご理解いただき、今後とも明るい、住みよい、町づくりに、また、市の財政運営に一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

45年度予算の特徴と執行状況

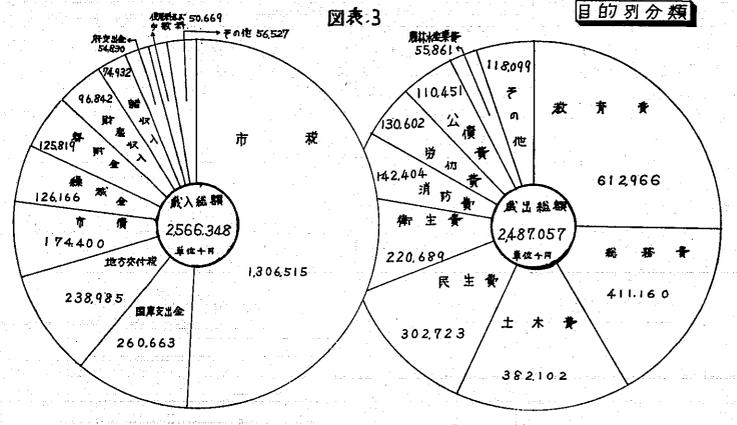
昭和45年度予算は、当初予算に26億5,000千円を計上し、5月・6月・9月の3回にわたり補正を経て、9月30日現在で、32億18,902千円となり昨年同様に、8億82,088千円の増加となりました。
 その主な施策等の内容については、その都度本紙をもって紹介してまいりましたとおりですが、今年度上半期の予算の執行状況については図表1のとおりであります。
 今年度予算の特徴として、歳入面では歳入総額中、市税の占める構成割合は、43.9%と昨年度より9.5%低くなっていますが、これは財産収入・寄付金の占める割合が大きくなったためであります。しかし、収入状況では、市税収入が全体の52%を占め、昨年同様に比較して5.9%の伸び率を示しています。
 市税の内では、特に市民税(8.5%)、固定資産税(3.1%)電気・ガス税(11.3%)の伸びが顕著なものです。ついで、国庫支出金や府支出金は昨年度より多少の伸びが見受けられますが、市債と同様に上半期の決定があまり進んでいない関係上収入状況全般では昨年度と殆んど変わらない状況を示しています。
 一方歳出面では、歳出総額中、教育費(22.7%)、総務費(18.6%)土木費(17.9%)、民生費(12.8%)の関係費目で72%を占める構成割合となっております。

支出割合では、教育費・土木費・農林水産業費の進捗状況の低さがめだっていますが、これも国・府の補助金や地方債の決定が下半期でなされるという事情が大きく影響しているためであります。
 以上が今年度予算の概要ですが、本市の人口も10万人を超え“過密現象”を呈し、ますます財政投の緊急を要する学校施設・ごみ・し尿処理の問題、道路や住宅・公共施設の整備など行政・財政面とも苦しいやりに余儀なくされています。このことは、財政の健全化を強く計るとともに、今日の問題でもある国と市町村の行政経費の算定の格差——言い換えれば超過負担の存在する現実からも国・府に対して強く実質的な裏付けを要望する必要があります。いずれにしても、本市の財政構造は市税に負うところが大きく、その中でも法人税収入の占める割合は府下の中でも高く、それ故に経済動向に左右される要素が大きいのがあります。これは、一般財源(自主財源)が多ければ多いほど使途が制限されずに事業の執行が可能となり、行政水準も上がる結果となる訳ですが、近年本市は人口急増に対処する為の行政投資に追われて折角の財政上の優位性を発揮することができないのが現実の姿でもあります。

44年度決算(見込)

【普通会計】
 昭和44年度の決算(見込み)は図表3のとおりです。
 歳入・歳出差引79,291千円形式黒字となっておりますが、このうち45年度へ繰り越した東宇治幼稚園新築・木幡保育所増築・市営住宅建設・公共下水道等の建設事業に伴う一般財源48,546千円を差引いた30,745千円が実質黒字となります。これは前年度よりも35,710千円の減額となっております。
 決算規模では、前年度対比6億41,375千円(34.8%)の伸びであり、歳入面では、市税収入は前年度より17.9%の伸びを示しましたが、構成比からみた場合、市税収入の落込み分を地方交付税や寄付金の伸びで補

足している状況からみれば、必ずしも財政事情は好転したとは言えません。歳出面では土木費(前年比1.8%増)、民生費(同1.6%増)、消防費(同2.6%増)に対して農林水産業費や労働費では、前年度よりやや下回った決算となりました。
 なお、昭和44年度実施事業のうち主なものを図表4に示すとおりです。



税収入の状況

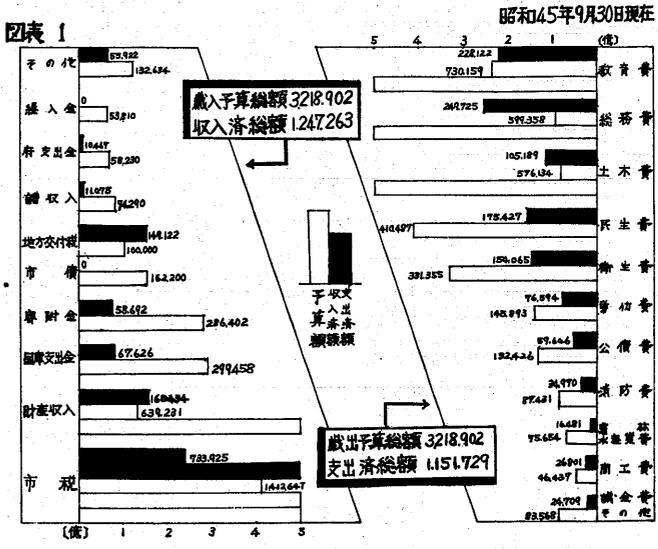
表2 税目的市税の収入状況 (単位千円)

項目	調定額	収入済額
市民税	650,980	315,687
固定資産税	509,705	285,316
市町村たばこ消費税	112,261	52,578
電気・ガス税	80,941	41,106
都市計画税	35,028	21,030
軽自動車税・その他	23,732	18,208

44年度の主な事業

事業名	事業費
普通建設事業	
分庁舎及び現業員詰所新増築事業	9,074
木幡熊小路池埋立工事事業	37,018
老人憩の家新築事業	10,083
西小倉保育所新設事業	38,612
道路新設改良事業	79,490
交通安全施設整備事業	10,997
橋梁及び河川整備事業	12,762
公営住宅建設事業	46,332
東宇治消防出張所新築事業	23,201
消防本部庁舎改築事業	49,590
宇治小学校々舎改築事業	79,067
西大久保小学校新設事業	31,038
西小倉小学校々舎増築事業	88,376
木幡小学校々舎増築事業	28,775
木幡小学校屋内体育館新築事業	27,366
西小倉小学校給食室新築事業	9,506
榎島小学校プール新設事業	9,337
各小学校用地買収年賦金	51,694
西宇治中学校々舎増築事業	19,356
榎島及び神明公民館新増築事業	9,418
公共用地購入事業	23,984
黄栗公園プール及び野球場整備事業	8,967
仙郷山林道開設事業	7,000
東宇治幼稚園移転新築事業	7,226
その他	42,540
都市計画事業	41,502
失業対策事業	102,536
災害復旧事業	16,933
合計	921,780

45年度一般会計才入才出執行状況

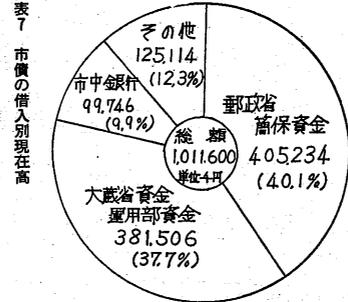
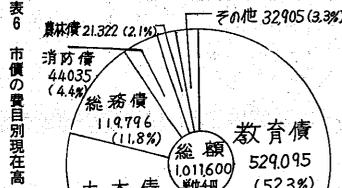


市有財産と市債

表5 市有財産の現在高 (45.9.30現在)

種 目	普通財産		行政財産		基 金
	公	私	公	私	
預 金					159,830,535
有 価 証 券					2,857,960
出 資 金					5,314,700
建 物	369		8,919		74,363
土 地	2,045,752		26,974		408,491

一時借入金現在高 0円 (45.9.30現在)



特別会計

水道事業会計

昭和45年度上半期の貸借対照表及び昭和44年度決算(見込み)の状況は図表8・9のとおりです。

昭和44年末現在の給水人口は78,410人となり昨年度に比べ、9.7%増加しています。年間総配水量においては、6,816,192m³で、このうち京都府山城水道受水量 4,815,624m³と自己水源 2,000,568m³によって配水を行いました。また、配水量は、昨年度に比べ21.5%と著しく増加しましたが、これは給水人口の増加と第二次拡張工事による小倉配水幹線

布設工事等によって配水量が豊富になり、円滑な給水を行なうことができたためです。

水道施設第二次拡張工事も順調に進み、昭和44年度施行状況は、伊勢田、大久保配水管布設工事ははじめ、長瀬幹線配水管布設工事、ポンプ室用地買収費など 204,444千円を施工いたしました。

つきに、財政状況においては、営業活動による収益的収入 205,455千円に対し収益的支出 188,857千円で収支差引計16,598千円の純利益とな

っています。この結果、前年度末までの累積欠損金 5,979千円は全額解消しました。また、建設勘定による資本的収入額 232,377千円で、差引不足額 3,871千円となり、この不足額は、繰越工事資金などによって補っています。

なお、昨年度に引き続き黒字決算となっておりますが、今後は材料費や労務費などによる建設費の増大や、建設資金の元利償還金の激増、諸物価の高騰、人件費の増加によって、水道会計の財政事情は悪化の一途を辿るものと予想されます。

表8 上水道事業貸借対照表 45.9.30現在 <単位千円>

借 方			貸 方		
勘定科目	金額	率	勘定科目	金額	率
有形固定資産	663,585	81.3%	流動負債	16,475	2.0%
土地	30,992	3.8	借入金	0	0
建物	10,533	1.3	未償還	683	0.08
構築物	474,188	58.1	未予前保預	14,008	1.7
機械	52,294	6.4	預金	120	0.01
運搬用具	2,624	0.3	貸付金	390	0.05
器具	2,938	0.4	貸付金	1,274	0.16
建設費	89,897	11.0	資本	603,877	74.0
電話加入権	119	—	自己資本	60,599	7.4
流動資産	69,481	8.5	剰余金	543,278	66.6
現金	22,623	2.8	剰余金	67,243	8.2
預金	44,912	5.5	剰余金	56,997	7.0
債権	1,946	0.2	剰余金	10,246	1.2
事業費用	83,155	10.2	事業収益	128,626	15.8
配水費	39,998	4.9	事業収益	115,773	14.2
浄水費	13,929	1.7	事業収益	846	0.1
給水費	773	0.1	事業収益	11,070	1.4
工務費	12,391	1.5	事業収益	389	0.04
操業費	920	0.1	事業収益	548	0.06
その他	15,128	1.9	事業収益		
支払利息	12	—	事業収益		
雑支	2	—	事業収益		
計	816,221	100.0	計	816,221	100.0

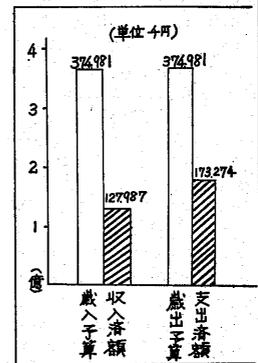
表9 上水道業務量の状況 (45.3.31現在)

事 項	本年度分	前年度分	比 較	
			増減(Δ)	比率(%)
人口及び戸数				
総人口(人)	99,979	96,068	3,911	4.1
給水人口(人)	78,410	71,464	6,946	9.7
総戸数(戸)	27,886	26,616	1,270	4.7
給水戸数(戸)	21,192	19,851	1,341	6.7
配水量				
自己水源	1,815,741	1,636,482	179,259	10.9
宇治浄水	946,577	782,946	163,631	20.9
神明浄水	655,347	633,579	21,768	3.4
小倉浄水	140,779	127,772	13,007	10.2
御蔵山	48,701	77,973	△29,272	△38.4
津	24,337	14,212	10,125	71.2
京都府管水道	4,815,624	3,914,260	901,364	23.0
城陽町分水	184,827	59,590	125,237	210.1
総配水量	6,816,192	5,610,332	1,205,860	21.5
一日最大配水量	25,254	19,998	5,256	26.2
一日平均配水量	18,674	15,371	3,303	21.5
一日一人平均配水量	238	215	23	10.7
一日一人最大配水量	322	280	42	15.0
一日平均受水量	13,193	10,887	2,306	21.2
一日最大受水量	19,452	15,180	4,272	28.1
有収水量				
総配水量	6,816,192	5,610,332	1,205,860	21.5
有収水量	4,778,981	3,919,225	859,756	21.9
無収水量	2,037,211	1,691,107	346,104	20.5
有収率	70.1	70.0		

国民健康保険事業

加入世帯 6,348世帯
被保険者数 18,415人
(45.9.30現在)

表10 45年度上半期分の歳入歳出状況



国民健康事業の昭和44年度決算(見込み)は、図表11に示すとおりです。

歳入・歳出差引額は、72,651千円の累積赤字になりますが、単年度形式収支では、17,036千円の黒字となっております。これは従来の保険料を保険料に改め、最高賦課限度額を5万円から8万円に引き上げたこと、また一般会計から30,000千円を繰り入れたこと、さらにこうした財政健全化に対する努力が認められ、国・府より特別に約1,400万円の補助金が交付されたことなどによります。

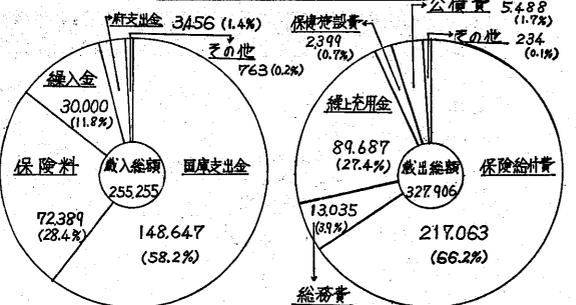
昭和45年度上半期分の収入・支出状況は、図表10のとおりです。

歳入予算の72%を占める保険給付費のうち、療養給付費については、本年2月及び7月に約9.5%の医療費緊急是正が実施されたことにより急激な増加を示しております。

一方歳入では、一般会計から前年度と同額の30,000千円を繰り入れ、被保険者の負担増を出来る限りおさえるよう配慮していますが、なおかつ健全財政を維持することが困難で

このままですと年度末で約1億の累積赤字が見込まれ、国民健康事業は危機に陥ることになります。したがって、国・府に対しても補助金の増額運動を今後強力に進めてまいりますとともに、被保険者のみなさま方にも現在、国民健康保険料がどのような仕組みになっているかをよく知っていただくための努力を重ね、国民健康の健全化を計るため収納率の向上をはかりたいと思います。今後被保険者のみなさんの一層のご協力をお願いします。

図表11 昭和44年度国民健康保険事業決算(見込み)



農業共済事業・交通災害共済事業

表12 45年度上半期の予算と収支状況

歳入	予算額	歳出
10,432	10,432	10,432
3,849	3,849	3,849
1,331	1,331	1,331
2,017	2,017	2,017

表13 44年度決算(見込み)

支出	収入
2,540	2,540
6,346	6,346
8,327	8,327
9,273	9,273